

資料－ 2

小菊栽培に必要な資機材

算定条件：10アールに46mのウネを14本立て、盆咲5千本、彼岸咲と10月咲を各3千本、計11千本植付ける。

分類	名称	必要度	調達方法	金額	説明・根拠（単価は税込みが原則）
施設	作業場	○	所有		出荷調製場所、選花機置場を含め10坪程度が必要
	ビニルハウス	○	所有		6坪以上、挿し穂の育苗（親株育成は含まない）
一般農機具	トラクター（ロータリー付き）	○	所有		圃場の耕起ほか
	軽トラック	○	所有		菊の集荷や出荷、動噴の移動
	草刈り機（肩掛け式）	○	所有		圃場廻りの草刈り
	一輪車	○	所有		あらゆる小運搬に使用
第2章 挿し穂	穂木	○	購入	176,840	定植穂契約（単価19円）、別に送料が1,460円／箱（最大4千本） 盆咲5千本、彼岸咲3千本、10月咲3千本の計11千本を10アールに植える。
	プラグトレイ、稲用育苗トレイ	○	購入	5,980	200穴トレイ@100円、トレイ受け@130円、1回の最大5千本分では26セット必要
	挿し穂培土	○	購入	9,630	スーパーミックス（@2,407円）1袋でプラグトレイ14枚（穂木2,800本分）できる。 11千本分だと4袋必要。他の補助資材分は含まれていると考えた。
	発根促進剤	○	購入	3,490	オキシベロン（500ml）1本
	穴あけ器	△	自作	2,000	厚さ2ミリの鉄板に穴明けして自作する。材料代を計上した。
	殺菌剤	○	購入	1,400	オーソサイド80（250g入り）
	その他	○	購入	1,000	名札、ゴム手袋
第2章 育苗	コンクリートブロック	△	方法が多様なので各自判断	3,190	最大育苗本数（5千本）を想定したコンパネ3枚分の育苗場所を作る。 ブロック（@228円）×14個
	コンパネ、発泡スチロール板	△		11,840	コンパネ（@2,280円）3枚、発泡スチロール板（厚さ3cm、@1,250円）4枚
	イボ竹	△		2,920	径16ミリ長さ150cm（5本で@730円）、20本分
	イネ育苗用支柱	△		1,680	計1ミリ長さ210cm（@140円）、12本
	POシート	△		3,000	幅250長さ6m、1枚（ハウスから外した再利用でも良い）
	天津スタレ	△		1,720	幅88cm長さ157cm（@245円）、7枚
	遮光ネット	△		3,960	75%遮光、2×4m（@1,980円）、2枚
	シートバッカー	△		800	径11ミリ用@40円、20個
	リモート温度計	△		9,000	5月頃は30度を超えるので常時確認が必要
	電気温床装置	△		22,900	農電マット、POフィルムなど被覆資材を含む。
第3章 圃場の準備と定植・ピンチ	苦土石灰	○	購入	2,940	@588円／20kg、5袋／10アール
	バスマミド	△	購入	35,240	35,240円（20kg）、20kg／10アール、
	畝立て機	○	購入	350,000	トラクター取付型（髷ササオカ） 管理機取付型（管理機30万円、ロータリー＋マルチなど30万）
	一発型化成肥料	○	購入	23,900	@4,780円／20kg、5袋（現マニュアル方式だと70,460円）
	マルチ	○	購入	12,360	白黒マルチ（幅150長さ200m）@6180円、2本
	フラワーネット	○	購入	25,480	1包（幅60cm長さ100m）、@3,640円、7包
	保定木枠	○	購入	3,600	長さ75cm、垂木1×2インチを買ってきて自作する。28本／10アール
	ユニバーサルジョイント	△	購入	8,100	10個入り（径22×19ミリ）、@1,350円、6袋
	園芸用トワインロープ	△	購入	6,600	径5ミリ2kg入り（長さ約1,100m）、1包
	パイプ支柱 （長さ1.37m、径19ミリ） （長さ1.37m、径22ミリ）	○	購入 購入自作	148,540	直管パイプ（19ミリ径と22ミリ径、5.5m）を4等分して自作。10a当たり必要本数は、 19ミリ径（@795円）は、1畝48本で672本、直管パイプ168本必要 22ミリ径（@1,070円）は、1畝4本で56本、直管パイプ14本必要 支柱1本の単価は、自作が200～270円、購入では520～580円
	Uピン	△	購入	7,700	50本入り@1,100円、4m間隔で使用、336本で7袋必要
	杭打ち器	○	購入	4,720	支柱ハンマー、重さ2.6kg、長さ50cm
	背負式噴霧器（容量18ℓ程度）	○	購入	16,000	小規模な防除やエスレル散布に使用
	マルチ穴あけ機	△	購入 自作	5,050	切刃式（穴径4cm、長さ72cm、ぼんぼんカッター） バーナー式（熱した鉄パイプで溶断する。炎がマルチに直接当たる市販品は使えない）
	植穴開け器	△	自作	0	廃品利用する。市販品はない。
	ダイアジノン粒剤	△	購入	3,340	1,680円／3kg、1kgで3千穴分、2袋
	ゴーゴサン乳剤	△	購入	2,180	2,180円／本、300倍液を1千穴に3.2ℓ、1本
	定植作業車	△	自作	1,480	市販品は無い。1輪車の車輪は1,480円
	野菜苗移植機	△	購入	-	菊移植機（イセキ）もある。70～150万円
	液肥	△	購入	4,646	液肥2号（20ℓ）、500倍液を4千株に200ℓ、1本
	高圧洗浄機（ケルヒャー）	○	購入	32,800	ケルヒャーK3、使用済トレイの洗浄以外にも用途が広い。
	作業台車	○	購入	2,500	様々なタイプあり。
第4章 開花調整	エスレル10	○	購入	3,260	100ml、500倍液を使用、盆咲だけ散布、200株／ℓ、1本
	背負式噴霧器（容量18ℓ程度）	○	購入	-	第3章に掲載
	電照装置（受電設備）	△	外注	90,000	電柱を立てて受電メータを取り付ける工事
	電照装置（照明設備）	△	購入	136,300	盆咲用、LED電球、電線、プラグ、タイマーなど（第4章に詳細内訳

分類	名称	必要度	調達方法	金額	説明・根拠（単価は税込みが原則）
第5章 整枝	作業台車	○	購入	-	第3章に掲載
	芽切りハサミ	○	購入	1,040	「岡恒」製
	ピーチパラソルほか	△	購入	7,000	ピーチパラソル（径180～200cm、4,000円）、カメラ用三脚（3,000円）
第6章 圃場 ほかの管理	草刈り機（肩掛け式）	○	所有	-	一般農機具に掲載
	MCPPP液剤	○	購入	3,620	500ml入り、100倍液を散布、1本
	土壌水分計	○	購入	1,300	園芸店などで購入
第7章 防除	噴霧器	○	所有	-	園芸用農薬容器を転用する。
	背負式噴霧器（容量18ℓ程度）	○	購入	-	第3章に掲載
	タンク付き動噴	○	購入	115,300	吸水量9ℓ、最高圧力3MPa、ホース径8.5ミリ、ホース長50m、タンク容量50ℓ
	ラジコン自走式動噴	○	購入	520,000	吸水量30ℓ、最高圧力5MPa、ホース径8.5ミリ、ホース長130m
	クロール動噴	△	購入	949,300	共立、タンク容量200リットル、クロール幅39cm
	薬液タンク	○	購入	41,300	完全排水型、容量300リットル
	タンク攪拌器	○	所有	20,000	充電ドライバー＋攪拌プロペラ、プロペラは自作する。
	ホースガイド（アルミ製）	○	購入	7,000	ホースを引っ張るときのコーナーガイド
	電子秤、計量コップ、計量バケツ	○	購入	7,000	薬液計量用
	ゴーグル、防除用マスクなど	○	購入	7,000	種類が多い。
	作業着や長靴	○	購入	-	各自様々なので計上しない。タイベックは1,500円程度
第8章 収穫 と出荷調製	農薬	○	購入	-	付表に農薬一覧と価格を記載
	剪定ハサミ	○	購入	3,280	「岡恒」、他にも多くの種類がある
	花つみ鎌	△	購入	2,630	長さ70cm、刃長5cm、アルミ柄
	長尺剪定ハサミ	△	購入	5,300	長さ60cm、「ニシガキ工業」、他にも何種類かある。
	LEDヘッドライト	○	購入	3,000	非常に種類が多い。電池が約5時間持続するもの
	収穫台車	○	購入/改造	15,000	「アルミハウスカー」約1万円を買って改造する。
	ベンリークロス	○	購入	17,800	幅100cm、長さ150cm、@1,780円、1枚が200本入りとして最大10枚は必要
	天津スタレ	△	購入	-	第2章の育苗に計上。ベンリークロス（遮光性はない）の代替
	菊選別機	△	購入	-	今村機械、新品で100万円くらい。高価なので誰かの中古を手当てしたい。
	花オケ（ペール缶20ℓ）	○	購入	33,660	@1,870円、1咲期5千本なので18個
	選別作業台	○	自作	3,000	材料代、キャスターを付けて自作する。
	秤（秤量100gと1kg）	○	購入	4,300	秤量100gが3,300円、1kgは1千円
	輪ゴム	○	購入	2,850	260番1kg（1,500本入り）が2,600円、16番100g（680本入り）が250円
	花き用結束機（カッター付き）	△	購入	646,000	幾つかメーカーがあり、カッター無しもある。
	押切（作業台付き）	○	購入/自作	15,000	花き用押切@11,700円に切断ガイド・キャスター付きの作業台を付ける。
	花用乾燥機	△	購入	-	資料なし
	フロア工場扇	△	購入	13,960	羽根径45cm、@6980円、2台
	作業机	○	所有	-	食卓テーブル（70×120cm）の中古
	出荷用段ボール	○	購入	52,690	組合指定品（JA三次に発注）、100本箱@242円、200本箱@275円 定植11千本から33千本出荷でき、200本箱で130箱、100本箱で70箱を使う。
	フラワーシート	○	購入	6,570	20×50cm、1千枚入り@6,570円、1包
	クラフトテープ	○	購入	660	幅50mm、長さ50m、@132円、5個
第9章 出荷 後の圃場管理	エクセル線	△	購入	1,740	径2ミリ×100m
	堆肥	○	購入	14,300	@7,150円／2トン（運賃込み、三和有機）、4トン
	フロントローダー			-	トラクターに取付、60万円程度

必要度の△は、重要度が低いか他の資機材で代替可能なことを意味する。